



主権
在客

ようざん通信 / 10月号

第103号 平成28年10月15日発行



★第8回ようざん認知症介護事例発表会を行いました



9月10日土曜日ピエント高崎エクセルホールにて、第8回ようざん認知症介護研修会が行われました。今回は、ようざんの各事業所で事例検討した33事例の中から特に優秀な5事例を発表させていただきました。若年性認知症の方が地域の方の支援を受けて役割を持って活動する事例や、老老介護のご夫婦が穏やかに生活をするために支援する事例、末期がんの利用者様の終末期を支える事例などさまざまな視点からの発表がありました。また、丹野智文さんに特別講演『認知症とともに生きる』を行っていただきました。丹野さんは、若年性アルツハイマー型認知症を患っていますが、認知症の当事者として自動車ディーラーに勤務の傍ら、講演活動を行っていらっしゃいます。講演の中に心に残った言葉がいくつもありました。

- ・「認知症＝終わり」と思っていたが、認知症への偏見は自分自身や家族の中にあると気づき、自分の置かれている状況をオープンにすることでたくさんの方と知り合い触れ合う事ができた。
 - ・周囲の方の理解と協力、病気を受け入れる環境があったからこそ、認知症と診断されても前向きに明るく楽しく笑って生活できている。
 - ・「認知症だからと言って、出来ることを奪わないで下さい。できるまで待って下さい。次はできるかもと信じて下さい」
 - ・「失敗しても怒らないで下さい。ちょっとした声掛けひとつで当事者は安心し前向きになれるのです」
 - ・すべてサポートされるだけでなく、自分も相手にサポートする事ができるんじゃないかという『サポーターからパートナーへ』と考えが変わっていった。
- などなど…。丹野さんだからこそその「言葉」を挙げると枚挙にいとまがありませんが、どれも私の心に刺さるものがありました。私は、当事者の気持ちになって寄り添い待ってあげることが日々できているだろうか？仕事をする上で、介護者＝サポーターではなく同じ生活、同じ時間を生きているパートナーなんだと、いつもと違った視点で物事を見てみようとも感じ、認知症の方と関わる日々を改めて振り返る良い機会となりました。(高橋)

★「シナプソロジー」インストラクター養成講座を受けました！



最近、ニュースやインターネットでも取り上げられ本も見かけるようになった話題の「シナプソロジー」です。今回インストラクターの養成講座をようざんの職員4名が受講し、インストラクターの資格を修得しました。

「シナプソロジー」とは、五感を刺激することによって脳を活性化させるプログラムです。その効果は注意力や集中力、判断力が向上するというデータがでています。従って勉強や仕事の集中力が増したり、高齢者であれば物につまずきにくくなったり、つまずいた時の一歩が出やすくなるなどの効果が期待できます。

「脳トレ」と違って、「できる事」が目的ではなく「行う事」で目的が果たされるので高齢者の方も無理なく受けられるプログラムになっています。

インストラクターになる為に今回は「相違じゃんけん」「4動作」の指導の手順を覚え、動きの指示や誘導、洞察、動機づけを実際に行い、指導のスキルを身につける訓練を4時間半行いました。最後に確認試験がある為、全員手に汗をかきながら緊張の中でのトレーニングでした。

「4動作」とは両手を頭ののせたり、胸の前で腕を組んだり等の4



つの動作を覚え、指示した動作を行います。指示を番号や色・お手玉・言葉等に形態を変える事で新たな指示に対して反応しようと脳に刺激がいきます。

「上手くないいな～」と感じている時が脳に刺激が与えられている時で、出来ない事をやろうとしている時こそ脳が活性化しているので、その刺激を楽しみながら行う事が重要だと指導を受けました。

インストラクターとして、ルールや動きを分かりやすく説明するのは勿論ですが、「うっ？」と混乱している人に「今、脳が活性化していますよ～」と脳が喜ぶ刺激を与えて、笑顔がうまれるシナプソロジーを実践していきたいと思えます。

シナプソロジーのエクササイズは狭い場所でも実施でき、短時間でも効果が現れます。レベルに応じて設定が可能なので、参加者は子供から高齢者・障害者まで年齢を問わず実施できる利点もあります。

今後ようざんでは、レクリエーションの前のウォーミングアップとして取り入れたり「オレンジカフェ」や「いきいきサロン」「縁結び支援事業」等で行ったりと、認知症予防やコミュニケーションツールとして取り組んでいきたいと思えます。(吉岡)

★🎃 鶴見町のサロン活動に参加して



9月6日鶴見町のサロン活動に参加させて頂きました。こちらで行っているサロンは、公民館に集まって行うものではなく、地域の方をご自宅に招いて行うものでした。主催している細川さんは、長寿会が解散してしまった事を機に平成24年よりご自宅でのサロン活動を続けています。

公民館で行うサロンには何度もお邪魔させていただいていますが、ご自宅で行っているサロンにお邪魔するのは初めてでとても新鮮でした。

当日は、地域の方11名がお越しになり介護保険制度とMCI(軽度認知障害)の説明を行ったほか、デュアルタスクを行い日常生活で簡単に取り入れる事の出来る認知症予防について説明しました。

一通り説明が終わると、皆さんご自宅から持参してきた手作りの煮物や漬物などを並べ、お茶を飲みながら井戸端会議が始まりま

す。話を伺うと、月に2回サロン活動を行っており制作物を作ったり、講師の方を招いて勉強や体操、カラオケをしたりと多種多様に活動されているとのこと。今後について細川さんは、「みんないい年で一度座ると立ち上がらない。今後は立って行う体操を増やしたい。」と話していらっしゃいました。(笑)

ご自宅ならではの暖かいアットホームな雰囲気を感じました。

他の地区でもこのような形でサロンを展開しているところがあると思います。「サロン」だけではなく、気軽に隣近所の方たちや仲の良い方たちが自然と集まり、地域が主体となり健康の事や介護予防について話し合うことが小さい単位で拡がり、そこに私たち地域密着型サービスが関わりを持つことで地域での安心した生活を継続するお役にたてればと強く感じます。(小板橋)

★🎃 ケアサポートセンターようざん双葉

ひと雨ごとに朝夕の涼しさが増し、秋の訪れを感じる今日この頃、皆様いかが過ごしですか?暑かった夏が終わり外出しやすい季節となりました。この夏は利用者様皆様、体調を崩すことなく元気に夏を過ごすことが出来ました。

本格的な秋になりました!秋と言えば?食欲の秋…スポーツの秋…読書の秋…いえいえ、ようざん双葉秋祭りです!今年もやりますよ!日時は11月5日(土)13:30~15:00。地域の皆様、ご家族の皆様、今年もバザーを行います。ぜひぜひご協力の程よろしくお願いします。バザー品絶賛受付中です!

先日、利用者様と鼻高にアイスを食べに行ってきました。「やっぱり気持ちがいいね」「嬉しい!また来たい!」「おかわり~!」などと皆様大変喜んでいらっしゃいました。ちょっとした外出ですが、道中「わ~この辺懐かしい」「こんな建物建てたっけ~?」「こっちの方が近道だよ」と景色を見ながら、昔を懐かしんだり、道を教えてくださいと皆様に思い思いに外出を楽しんで頂けたご様子でした。

これからも、体調を考慮しながら外出の機会を増やしていきます。楽しい思い出を一緒に一つでも多く作りましょう。(清宮)



★🎃 訪問介護ぽから

皆さまこんにちは。お健やかに過ごされていらっしゃると思います。

先日、S様より家族旅行の話聞かせて頂きました。皆様それぞれ日々一生懸命仕事に励み、休日がとれない状態でしたが、一大決心をして長野県のとある温泉へ二泊三日の旅行の計画を立て行って来られたそうです。

娘さんの運転でゆっくりと時間をかけ、道中で名物を食べ、風景を楽しみながら、良い温泉に浸かると、運転をしていた娘さんは旅の疲れと日々の疲れが一気に出た様で、すぐに休まれたそうです。S様は、休みを取り自分を旅行に連れて来てくれた娘に、しみじみと「娘を産んで良かったと」今ある幸福を噛みしめたそうです。

とても、嬉しそうに話されているS様を見て、自分もなんだか幸福な気持ちになり本当に良かったです。(細井)

★🎃 特別養護老人ホームアンダンテ



あっという間に夏が過ぎ、突然の秋の長雨…。皆様いかがお過ごしでしょうか。低気圧が続くと、今までなんとなくなかった体でもダルさや眠気、体熱感等といった様々な不調を感じてくるようです。元気で若い!(笑)つもりの私たちでも、どこか不調を感じてしまいます。

さて、特別養護老人ホームアンダンテでは、そんな天候の中でも利用者様は私たちよりもお元気で。歌を唄ったり、生憎のお天気のため施設内でお散歩したり、隣のユニットまで車いすで移動したり、慰問を楽しまれたり…。♪気分転換をしながら、毎日よく食べ、よく寝て、中間年齢層の職員よりも活発でございます!笑

そして来る10月8日土曜日は、開設以来初めての試み!!アンダンテ秋祭りが開催されます。利用者様ご家族、地域の方、ボランティアの方々、介護職員、看護、事務、厨房…全ての皆様のお力を借りて、総出でのお祭りイベントを予定しています。現在、アンダンテ全職員、他事業所の方の色々な時間を頂き、一生懸命準備をしています。利用者様とご家族様、地域の皆様、もちろん職員にとっても心に残る楽しいお祭りになるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

それ以外にも、レクリエーション係りを中心に毎月色々なイベントを考えておりますので、是非遊びに来てください。(小林)

★🎃 スーパーデイようざん飯塚第2



暑かった夏も終わり、秋の深まりを感じる今日この頃ですが、皆さんいかがお過ごしですか?スーパーデイようざん飯塚第2では、食欲の秋、芸術の秋、運動の秋…と日々秋を満喫して元気に過ごしていらっしゃいます(*^。^*)

まずは、残暑の厳しい8月25日に「らーめんともや」さんが来てくれた様子を紹介します。私たち職員は中国風衣装?でお出迎えました(笑)利用者様方は「ようざんに来て本格ラーメンと餃子が食べられるとは、ありがたいね〜」「とっても美味しいわね〜」と残さず召し上がっていらっしゃいました。らーめんともやさんがお帰りの際には利用者様方が書かれた色紙を感謝の気持ちを含めてお渡し、「また来てくださいね〜♡」とお見送りしました。

9月の中旬過ぎの天気の良い日には梨狩りに出掛けました。

2種類の梨を食べ比べ「大きいわね〜」「こっちのほうが甘くてみずみずし〜」と笑顔で召し上がっていらっしゃいました。

また9月19日の敬老の日の昼食には、お赤飯を召し上がっていただき午後のイベントではマグカップの絵付けを行い、芸術の秋を楽しみました。お花や鳥、笑顔などお好みの絵を一生懸命描いてくださり、それぞれ個性のあるmyマグカップが出来上がりました。その後、利用者様一人一人に感謝とお祝いの気持ちを込めて、写真入りカードと生花一輪をお渡しし、大変喜んでいただきました。

これからも、ようざんに行くのが楽しみ♪と言っていただけのようなイベントを考えて利用者様に楽しんで頂きたいと思います。(三村)

★ スーパーディようざん栗崎



朝夕めっきり涼しく過ごしやすい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

9月上旬にドライブを兼ねての梨狩りに出かけました。甘くみずみずしい大きな豊水梨をもいで召上がり、利用者様には「秋」を感じて頂けました。

敬老の日には、ケアサポートセンターようざん栗崎と合同で「敬老会」を開催しました。

おでんで「乾杯!」で始まり、袴や着物の顔だしパネルの前で記念写真を撮ったり、職員の出し物の麦畑をご覧になり、利用者様

は大笑い(^o^)。笑顔の絶えない会になりました。

職員手作りのプレゼント、喜んでいただけると嬉しいです。

過ごしやすい日には、出来るだけ屋外に出てのんびりと散歩に出掛けたり、ガーデンスイーツを楽しんだり、時には利用者様の大正琴の演奏に合わせて皆さんで合奏したり穏やかな時間を過ごしています。

ますます秋も深まってきますが、利用者様の体調管理に気を配り、安心、安全で楽しく過ごしていただけるように職員一同努めてまいります。(星野)

★ ナースステーションようざん

「インフルエンザ予防」には。

☆人ごみを避け、外出時にはマスクを着用しましょう。

飛沫感染や空気感染を防ぐため、マスクを着用することも効果があります。また、もし家族や会社で誰かが感染していると、周囲にも拡大する確率が高いです。そのため、感染者だけでなく、その周囲にいる方もマスクを着用することで二重に防止することができます。インフルエンザにかかり、自宅で療養している際にも菌をばらまかないように、マスクを着用するように心がけましょう。さらに、マスクには口や鼻周辺の保温と保湿作用もあるためウイルスの活動を妨げてくれます。

☆帰宅時には「手洗い」「うがい」をしましょう。

まず手洗い、次に顔、最後にうがいをしてウイルスをできるだけ落としましょう。手に付着したウイルスを口や鼻に持ってこないことが大切です。インフルエンザの感染経路は、手に付着したウイルスを口や鼻から吸い込む接触感染、感染者の咳・くしゃみによる飛沫感染、空気中を漂っているウイルスを吸い込む空気感染があります。手洗いをするので、ウイルスを水に流して侵入を防ぐことができます。人は日常無意識に手を鼻や口の周りに持っていく癖があります。ドアノブや電車のつり革など、様々な場所にウイルスが付着しています。そういった場所を触った手で、自分の眼や鼻、口を触ったり、食事をしたりすることで、ウイルスが体内に侵入します。手洗いは、帰宅時や食事前だけでなく、共有のパソコン、トイレのドアや会社の入り口など、不特定多数の人が触るようなものに触れた後にも可能な限り行うことが大切です。

○正しい手洗いの手順

①流水で手を洗う。

②石けんをつけてしっかりと泡立てる。

③手のひら、手の甲をこすり、指の間は両手を組むようにしてこすり合わせて洗う。

④親指は、反対の手でねじるようにして洗う。

⑤指先、爪の間は手のひらの上で指先をこするように洗う。

⑥手首は、反対の手でねじるようにして洗う。

⑦流水で石けんと汚れを十分に洗い流す。

⑧清潔な乾いたタオル、または使い捨てのペーパータオルで水分をしっかりと拭きとる。

指先、指の間、親指は洗ったつもりでも洗えていない場合が多いので、意識して洗うようにしましょう。また、手首までしっかりと洗うことも大切です。手肌を荒らさないようにすることも大切です。荒れた皮膚は、細菌が大変増殖しやすいことが分かっています。頻繁に手洗いができない時は「アルコール手指消毒剤」を使用する事でも消毒効果をすばやく発揮してくれるので予防対策になります。

☆室内では加湿と換気をよくしましょう。

インフルエンザは、気温が低く湿度が低い季節に流行します。特にこの条件の揃う冬場は、ウイルスにとって活発に動きやすいシーズンなのです。理由として、湿度が低いと空気が乾燥するので、ウイルスが浮遊し拡散しやすくなるためです。つまり、逆にウイルスが苦手とする湿度を保つことで、感染予防としての効果を発揮します。室内にいるときは、湿度50～60%になるように加湿器を使用したり、濡れタオルを掛けておくなどの手段で、湿度を維持することが大切です。

☆栄養と休養を十分にとりましょう。

インフルエンザを予防するために、栄養価の高いバランスの取れた食事を摂ることが大切です。体の免疫力を高めるためには、肉や卵、魚類などのたんぱく質を摂取したり、オクラや納豆やモロヘイヤなどのネバネバ成分を含んでいる食品を食べるようにしましょう。毎日の食事に、免疫細胞を活性化させるビタミンCやビタミンAを多く含んでいる野菜をしっかりと食べることが大切です。ヨーグルトに含まれている乳酸菌には、腸内の環境を整える働きがあるため、フルーツを加えたり、オリゴ糖を加えて食事の後に食べるのも効果的です。ストレスや疲れは天敵です。免疫力を大きく低下させます。なるべくしっかりと睡眠をとり、元気でいることが免疫力の向上に繋がります。(前川)

★ ケアサポートセンターようざん並榎



皆様、こんにちは!今年は台風の影響で雨が続く毎日であつという間に暑い夏が終わってしまいました。朝晩冷え込む季節となりましたが、ケアサポートセンターようざん並榎の利用者様は皆様元気に過ごしていらっしゃいます。

9月14日、おやつレクリエーションで十五夜のお月見団子を作りました。皆様、手慣れた手つきで上手に丸めていらっしゃいました。並榎特製豆腐入り団子はとても柔らかく美味しいと大好評。ススキを飾り十五夜を皆で楽しませて頂きました。

9月19日、敬老の日は9月の誕生日会を行い、その後利用者様全員に職員より手作りカードをお渡しして健康と長寿のお祝いをさせて頂きました。

9月20日、むつみ幼稚園の園児10名と先生が来苑され、敬老

会のお祝いという事で歌や手遊びを披露して下さいました。皆さん、「可愛いね～」と満面の笑みで喜んでいらっしゃいました。園児の皆さんから「いつまでもお元気で」という思いのこもったお守りを頂き、心に残る楽しい一日となりました。

9月27日、ケアサポートセンターようざん並榎では毎年の恒例行事となりました我がようざんの高橋社長にも参加して頂き敬老会を開催いたしました。そして、詩吟を披露して頂きました。毎年利用者様からは大好評で「いい声だね」「私も昔はよくやったね」などのお言葉を今年も頂きました。

これからも、利用者様には四季を感じて頂ける企画を行い職員一同努力していきたいと思ひます。今後とも宜しくお願い致します。(桜井)

★ スーパーデイようざん中居



虫の音が優しく響き、秋の訪れを感じるようになって参りました。夏の疲れは出ていませんか?利用者様のお好みに合わせて温冷や味を変えるなどして、こまめな水分補給を行ない暑い夏を乗り切りました。スーパーデイようざん中居では利用者様の会話の中からヒントをいただきながら近頃流行りの「脳活」をテーマに毎月工夫を凝らしてレクリエーションを企画しています。その中のいくつかを紹介いたします。「思い出辿って、ここどこ?クイズ大会」ではヒントを出して都道府県を当てるといったクイズで昔を思い出しながら進めます。思い出話に花が咲き楽しい一時を過ごして頂きました。「縁日」イベントでは童心に帰り「金魚・アヒルすくい」に挑戦しました。金魚すくいでお馴染みの「ポイ」の扱い方を工夫される方が続出し、予想以上の盛り上がり職員はにんまりです。また、毎月恒例の「中居食堂」では脳に良いといわれる食材をふだんに使い、流行りのオイル(ミーハーなのですぐに飛びつきます!)にもこだわってみました。女性はもちろんですが男性利用者様の料理の腕前には毎回驚かされ、職員もタジタジです!!皆で味見をしたり和気あいあいと笑い声の絶えない中で料理を作って心もお腹もいっぱいになりました。包丁を握る姿は「お母さん」そのものです。

さて、「〇〇の秋」ですよ!次は何をしましょうか?利用者様の笑顔を思いながら企画して参りたいと思ひます。(佐藤)

🎃 ショートステイようざん

皆さんこんにちは、蝉しぐれがいつの間にか虫の音に代わり、朝晩が過ごしやすく感じられるようになりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

ショートステイようざんでは、月に一度くらいのペースで利用者様と一緒におやつ作りを行っております。今月は、いもちを作りました。ふかしたじゃがいもを、フーフーしながら皮をむいたり、お団子に丸めたり、やはり長年台所を職場にしていた方が多いのか皆さんとても手早く生き生きとされて、「それは大きすぎるよ、もっと形よく」と厳しく優しく、母の様に教えて下さり私達も娘のように素直にお手伝いさせていただきました。上手く焼けたかな?ほかの利用者様と一緒に、さあ試食です。一口バクツ「ああおいしい」甘辛いタレが口の中いっぱいになりその懐かしくて優しい味に、笑顔もこぼれました。まだまだ残暑厳しい暑さを一瞬忘れさせる午後のひとときでした。利用者様の笑顔が私達職員の何よりの癒しです。

9月に事例発表会がありショートステイようざんの作品「介護SOS」が本選まで選出され、管理者指導の下、職員二名が悪戦苦闘して頑張りました。しかもトップバッターでの発表で大変緊張しましたが、緊急で施設への入所が必要な状況が発生したときどうすれば良いか、又はどうしたのか、2件の事例を紹介させていただきました。介護SOSと題してその場に遭遇したときの大変さや緊張感が伝わり臨場感溢れる内容でした。

これからもご家族や関係者様から「助かりました」「ありがとう」の言葉を一つでも多く頂けるよう“チームワーク”で頑張り緊急受け入れに対応できる施設を目指していきます。(角田)



🎃 ケアサポートセンターようざん小埜



朝晩涼しくなってきましたが、皆様体調はいかがでしょう。

ケアサポートセンターようざん小埜では皆様の体調も良く活気にあふれています。先月号で予定していました「小埜祭り」では屋台をだしました。利用者様の目の前で焼きそば、焼き鳥を焼き、冷やしきゅうりやかき氷を作り、お祭り気分を感じて頂きました。また「敬老会」では手作り昼食で料亭の様に小鉢で提供しました。サーモンマリネをはじめ、伊達巻や、きんぴら、手巻き寿司も全て手作りです。出し物としてスタッフによる激辛ラーメン早食い競争を行いました。口から噴水が出るトラブルもありましたが、何より驚いたのが普段静かな利用者様が「頑張れ!頑張れ!さあ、皆さんも応援して!」と大きな声で応援して下さいました。そしてスタッフ手作りの保険証入れをプレゼントし喜んで頂くことが

できました。

「十五夜イベント」では利用者様とビタミン豊富なカボチャを生地に練り込んだお団子を作り、おやつに召し上がって頂きました。利用者様から「もう少しカボチャを入れれば良かったね」とご指導頂きましたので、再度チャレンジを秘かに誓いました。乞うご期待。

秋桜も咲く季節ですので今後はコスモドライブを計画しています。

これから秋深くなって参ります。体調に注意し、よりご利用者様の笑顔を見られるよう、楽しいイベントを考えていきたいと思っております。(塚本)

★🎃 ケアサポートセンターようざん中居



朝夕はめっきり涼しく、過ごしやすくなりましたが、お変わりございませんか？

ケアサポートセンターようざん中居では、先日花の丘にコスモスを見学に出かけてきました。利用者様アンケートで人気ランキング1位の「ドライブ」。現地につく前から「この店は昔よくきてたよ!」「あーこの店のラーメンは美味しいんだよ」など車内で大変盛り上がりました!コスモスの花は一面に咲いており、「綺麗だね〜」と皆様ベンチに腰掛けてのんびりできました。サクランボ狩りもできるようなので、また皆様と一緒に行けたらいいですね^^

そして食事イベントとして「流しそうめん」を行いました。「あー取れた!取れた!」「まだまだ食べられるからどんどん流しておくれ!」など皆様お元気で、普段は小食な方もこの日ばかりは、2杯3杯と

食が進んでいっちゃいました。そしてご家族も遊びにきてくださって楽しい食事イベントとなりました。

日々のレクリエーションの中にも、脳トレとしてシナプソロジーを取り入れ、欠かさず行っています。最初は、難しいのかな?と思いましたが、講習会を受け現場で始めてみると、笑い声いっぱいの脳トレ運動を行う事が出来ました!楽しくできるオリジナル体操をどんどん考えて行きたいと思います。

11月には、ケアサポートセンターようざん双葉×ケアサポートセンターようざん中居の合同秋祭りが開催されますので、それに向けて日々準備を進めています。お祭りの日には是非遊びにいらしてください。お待ちしております。(今泉)

★🎃 グループホームようざん



残暑も和らぎ、長雨が続く今日この頃、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。散歩に調度いい季節となりましたが、こう雨がずっと外出するのも億劫になってしまいますね。こんな天候が続きますが、グループホームようざんでは室内で出来るレクリエーションを行いました。

今回行ったのがレジクラフトです。レジクラフトとは、紫外線を当てると固まる液体を型に流し込み、液体の中に飾りつけをしたものを紫外線ライトに当て、焼き上げると完成です。アクセサリやキーホルダー・ブローチなど多岐にわたるものが作れます。そんなレジクラフトをグループホームようざんでやってみました。皆様初めて聞くレジクラフトに興味津々でした。「やったことないのよ」「私にはできないよ」とおっしゃりつつも楽しそうに型を選び、飾りつけをしています。「うまくできるんかねえ」「これでいいんかねえ」と職員と一緒に試行錯誤されながら焼きあがるのを待ちました。焼きあがると「おおーうまくできるもんだねえ!」と出来上がりにみなさん驚いていっちゃいました。「今度はなにかもっと違うものを入れたいね」と次回のレジクラフトを楽しみにされている様子でした。これから秋も深まり、落ち葉や紅葉など季節感あるものを入れて作れるといいなあと、利用者様、職員共々次回のレジクラフトが今から楽しみです。

これからは秋本番、運動に食べ物にと楽しみがたくさんありますよね。そんな秋を満喫するためにも体調を崩さず元気に過ごしていきたいと思います。(松崎)

★🎃 居宅介護支援事業所ようざん栗崎

ようざんの居宅介護支援事業所(ケアマネジャーの事業所)は現在、並榎、飯塚、栗崎と3か所ありますが、この度、並榎と飯塚の2か所に統合の運びとなり、10月末日をもって、居宅ようざん栗崎は閉鎖することとなりました。

居宅ようざん栗崎は平成27年5月に開設して以来1年と5か月になります。短い間でしたが、栗崎、綿貫、倉賀野地区を主に担当し、会議や行事で地域の方々と交流をさせていただき、貴重なご意見やご協力をいただき、本当にありがたく感謝いたしております。

3名のケアマネジャーは、田子は特別養護老人ホームモデラートの施設ケアマネジャーへ、齊藤は飯塚へ、品田は並榎へとそれぞれ異動し、介護支援専門員を続けてまいります。

並榎や飯塚からはそう遠い距離ではありませんので、今後も何かの折にはぜひ参加させていただきたいと考えております。

今までの皆様のご厚情に厚く感謝しお礼を申し上げるとともに、今後ともよろしくお願いたします。(品田)

★🎃 スーパーデイようざん貝沢



晴れの日が少なく雨が続き、少しずつ気温も下がって来ました。皆様お元気ですか?体調を崩したりしていませんか?

さて、ここスーパーデイようざん貝沢では、今月も熱いイベントを開催させて頂いております。

まずは毎月恒例のスイーツデリバリーを開催。今月はスーパーデイようざん石原&ケアサポートセンターようざん石原にお邪魔しました。今回のメニューは『お月見団子』と『ヨーグルトムース』という我々が酒井所長の考えた渾身の2品!前日から女性利用者様協力のもと(もちろん男性利用者様もお手伝いしてくれました)素晴らしい2品が完成。販売している時は、売り子さんとして参加してくれた利用者様も真剣に、そして笑顔で一人一人に販売をしてくれました。

そしてもう一つのイベントはここスーパーデイようざん貝沢の職員3名がありがとうカードの賞を受賞したという事でそれに関連した(?)「ありがとうカード受賞記念～真のありがとうは誰だ←なぜか屋台決戦」というイベントを開催させて頂きました。内容は、あ

りがとうカードの賞を受賞した3名の職員が自慢の1品を振る舞い、利用者様にどれが良かったか投票して頂き順位を決めるというイベントです。それぞれ『チャーハン』『たこ焼き』『ほうじ茶プリン』という3品で勝負!利用者様も「全部美味しい」「どれにしようか迷う」などとかなり悩まれたご様子でしたが、結局『たこ焼き』(境原職員作)が優勝となりました。利用者様の「美味しかった」のお言葉と共に笑顔でこのイベントを終えることができました。

また今回、美喜仁館の方々がスーパーデイようざん貝沢に来て下さり、利用者様の目の前で寿司を握って下さいました。普段はなかなか味わう事のない握り寿司に利用者様皆様大満足。「美味しい」「また来てもらいたい」と笑顔でおっしゃっていました。

その他にもアニマルセラピーや鈴木グループ等の慰問も楽しんで頂けたと思います。

今月は、食べ物のイベントばかりでしたが(笑)これからも利用者様に楽しんで頂き、少しでも思い出に残るような企画を考えて行きたいと思います。(岡田)

★🎃 特別養護老人ホームモデラート

秋風が気持ちのいい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

特別養護老人ホームモデラートが開設し5か月が経ち、入居者様も毎日の生活の中でレクリエーション、会話や散歩などを楽しまれ、ゆっくと穏やかに過ごしていらっしゃるようです。

9月は入居者様にとって年間を通し、一番のイベントでもある敬老の日がありました。特別養護老人ホームモデラートでも「第一回敬老の日祝賀会」を無事に執り行うことが出来ました。9月19日当日、女性職員は全員浴衣を着用し、皆様をおもてなし致しました。入居者様には「綺麗だねえ、カワイイねえ」と大変喜んでいただきました。職員も久しぶりに着る浴衣にテンションが上がり、いつもより一段と笑顔が輝いていたように感じられました。(年齢関係なく女子は女子ですねえ)開設以来初めての大きな行事でしたが、レクリエーション係が中心となり、合唱やカラオケ、お一人お一人に職員手作りのお祝いカードを贈り、楽しいひと時を過ごしていただきました。昼食には厨房の職員手作りのお赤飯を召し上がっていただき、敬老の日はお祝いムードたっぷりの一日になりました。今後も入居者様に喜んでいただけるよう、日々試行錯誤し努力していきたいと思っております。

では、皆様お元気で味覚の秋、行楽の秋をお楽しみ下さい。お天気の良い日には入居者様と、特別養護老人ホームモデラートのすぐ隣の群馬の森を散策し、秋の深まりを感じに行きたいと思っております。(飯島)



★🎃 デイサービスぽから



初秋を体で感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。とても蒸し暑かった今年の夏、疲れは残っていませんか?体調は崩されませんでしたか?

余談になりますが、実は私、久々に夏バテがみで体重も若干軽くなり少しスッキリとした体型(特にお腹が)になりました!?

さて、今月もデイサービスぽからでは『皆様が毎日楽しいひと時を』合言葉に様々なイベントを行って参りました。

今やデイサービスぽからの定番となった『マジックショー』次から次へと繰り出されるマジックを、不思議そうな顔で見ている利用者様や、「凄い!凄い!」「一体どうなってるの!」とおっしゃる利



用者様等、とても楽しんでいただけたご様子でした。

そして今回、初お披露目となった『藤の会』の皆様による『カラオケ歌謡ショー』では思い出のある歌なのでしょうか、瞳に涙をにじませて歌を聞かれたり、歌に合わせて手拍子をされたり、ご自身も一緒になって歌われたりと癒される楽しいひと時となりました。

敬老の日の記念品にご家族にも喜んでいただき、美味しい梨を頬張り、運動会に盛り上がり日々の体操にも盛り上がる。毎日をテンション高く楽しんでいます。

デイサービスぽからでは、これからも利用者様に『楽しく』お過ごしいただける様に職員みんなで頑張っていきたいと思えます。(清水)

★🎃 ケアサポートセンターようざん



朝夕めっきり涼しく過ごしやすい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざんでは今月も色々なイベントがありましたが、お隣のケアサポートセンターようざん並榎と合同で「夏祭り」が行われました。お祭りの準備から利用者様も大変な盛り上がりで、看板などを職員と一緒に楽しみながら作って下さいました。待ちに待ったお祭り当日。ケアサポートセンターようざんではお食事が出来る屋台をイメージして「かき氷」「クレープ」「チョコバナナ」「焼きそば」を、ケアサポートセンターようざん並榎では遊べる屋台をイメージして「ヨーヨー釣り」「輪投げ」「お菓子釣り」「カラオケ」を用意させていただきました。皆様とても楽しそうな様子で「美味しいから端から端まで食べたよ～」とおっしゃる利用者様や、「お菓子がいっぱい釣れたよ～」と笑顔で嬉しそうに話して下さる利用者様など、皆様とても楽しい時間を過ごしていただけたようでした。

これからも利用者様の笑顔と楽しい思い出の1ページになることができるように、職員一同頑張ります。(小林)

★🎃 ケアサポートセンターようざん飯塚



今年も田畑の実りがおいしい季節となりました。皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

9月は台風の影響で激しい雨が続く毎日でしたが、いよいよスポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、盛りだくさんの秋の到来です。

ケアサポートセンターようざん飯塚では、利用者様に日頃の感謝の気持ちを込めて9月19日「敬老会」を行いました。おやつ時間に細かく刻んだ野菜たっぷりの大きな大きなお好み焼きを何枚も焼いて、利用者様に召し上がって頂き「美味しい、美味しい」と嬉しいお言葉を



頂き、心もお腹もいっぱい大変満足していただくことができました。

もう一つ、お誕生会では小さいながらも手作りで生クリームたっぷりのケーキにフルーツをのせてお祝いしました。利用者様はあっという間に召し上がり、その後はゲームを行い楽しいひとときを過ごしました。

季節の変わり目に入り、暖かい日や寒い日がありますので体調にはお気を付け下さい。利用者様と共に楽しめるイベントをこれからも提供できるよう頑張っていきます。宜しくお願いたします。(清水)

🎃 グループホームようざん倉賀野



皆様こんにちは。次から次へと来る台風、被害のあった地域の皆様には心よりお見舞い申し上げます。そして秋の長雨のこの季節は体調を崩しがちですが、グループホームようざん倉賀野では大きく体調を崩す利用者様もなく穏やかに日々お過ごしいただいています。秋と言えばスポーツの秋、読書の秋、食欲の秋ですが…。みんな大好き!! 食欲の秋をご堪能いただきます!! 一日限りのラーメン屋さんの開店～♪職員が腕によりを掛けてラーメン、餃子、チャーハン定食を用意いたしました。いつもとは違ったランチに利用者様も「美味しいね。」「たまにはいいですねえ!」「うまいねっ!!」「あったまるねえ…。」と口々におっしゃって、身も心も温まっていただけたようです。利用者様が美味しそうに召し上がっている姿を見て、職員の心も温まりました。ラーメンはトッピングするものにより、自由に栄養バランスを変化させることが出来ます。工夫次第で非常に栄養価の高い食事になり得るメニューです。皆様もそれぞれの秋をそれぞれの形で楽しんでみてはいかがでしょうか?(齋藤)

🎃 ケアサポートセンターようざん貝沢



皆様こんにちは。いかがお過ごしでしょうか?すっかり秋らしくなりましたね。秋と言えば、“食欲の秋”“読書の秋”スポーツの秋”といろいろありますが、私はやはり食欲の秋です。皆様はどんな秋を過ごす計画をたてていますか?

ケアサポートセンターようざん貝沢では利用者様と中秋の名月の壁画を作成しました。またお月見団子を作成し、美味しく召し上がっていただきながら秋の行事を楽しんでいただきました。敬老の日は多年に渡り社会に尽くしてこられた利用者様の長寿をお祝いし、手作りのカードを作成しお渡ししました。

さて以前、私達の主任の渡辺が利用者様に美味しいお寿司を

召し上がって頂こうと近くの「海鮮ダイニング美喜仁館」へひそかに応募していました。なかなか当選の連絡が来なかったので、はずれたかなあ…と半ばあきらめていたところに、当選の知らせが届きました!利用者様も職員も大喜びで迎えた当日は、目の前で握って下さる板前さんの手から次々とお皿に置かれるお寿司に、満面の笑みで美味しいねえと召し上がっていらっしゃいました。職員もおすそわけを頂きとても嬉しかったです。美喜仁館さんありがとうございました。

今後も美味しいレクリエーションを提供出来る様に考えていきたいと思えます。(清水)

🎃 スーパーデイようざん双葉



近づく台風の勢力に負けないパワーのスーパーデイようざん双葉です。秋の訪れとともに梨狩りドライブに出掛けました。中島農園の皆さんのあたたかい心に触れ、秋を感じながら食べる瑞々しい梨は格別でした。

敬老の日には長寿を願って『ロングロング巻き寿司』を作りました。「よく巻き寿司を作ったよ。」と懐かしそうに話してくださいました。皆さん「せーの!」と息を合わせて長い長い巻きずしの完成!

「長生きできそう。」と笑顔で召し上がっていただきました。

11月5日には、ようざん双葉秋祭りを予定しています。地域の皆さんと息を合わせて笑顔いっぱいのお祭りになりたいと思っています。(神崎)

★🎃 ケアサポートセンターようざん栗崎



夏の厳しい暑さもおさまり、朝晩が涼しく秋らしい気候になってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん栗崎では、今月も様々なイベントやレクリエーションを実施しています。ドライブでは利用者様と梨狩りや進雄神社へ出掛けたり、おやつレクリエーションではチョコレートフォンデュをしたりと毎日楽しく過ごしています。

9月19日は敬老の日ということで、ケアサポートセンターようざん栗崎でも毎年恒例の敬老会を行いました。利用者様には男子学生と「はいからさん」のパネルに顔をはめて写真を撮っていただいたり、職員の出し物として皆で「オオネエズの麦畑」を唄ったりしました。職員はオオネエズの格好をして歌い、利用者様も職員も皆で大笑い笑)。そして敬老の日のプレゼントとして、ぐんまちゃんの手作りストラップを贈らせて頂きました。利用者様は「ありがとう、可愛いねえ♪」と大変喜んでくださいました。おやつにはおでんの屋台をだして、あったかいおでんを召しあがっていただき、敬老会は終始大変盛り上がりしました。

9月21日は毎月来て下さっている和踊りの会の慰問がありました。実は9月16日が和踊りの会の藤本先生の誕生日でしたので、日頃の感謝を込めてケアサポートセンターようざん栗崎でサプライズでお祝いをさせていただきました。藤本先生お誕生日おめでとうございます。これからもお元気でケアサポートセンターようざん栗崎に慰問に来ていただけることを楽しみにしています。

9月21日にはランチレクリエーションでバーベキューを行いました。天気はあいにくの雨でしたが、外でテントを張って職員がお肉や野菜を焼き、利用者様にはホール内で召し上がっていただきました。利用者様からは「お肉がおいしいね〜♪」「沢山ごちそうになっちゃったよ〜」と大変好評で、いつもはそんなに召し上がらない利用者様も「もっとお肉おかわりしていい？」と、沢山召し上がっていらっやいました♪

季節の変わり目で急に肌寒くなりましたので、利用者様も職員も体調を崩さないように気を付けながら、これからも充実した毎日を送れるよう努めたいと思います。(砂川)

★🎃 グループホームようざん飯塚

皆様こんにちは。空が高く感じられる今日この頃、一日、一日と秋の深まりが感じられます。今年は台風の影響で天候に恵まれない日も続きましたが、雨の合間の晴れの日には外へ出て日光浴を楽しむなど、グループホームようざん飯塚では季節の移り変わりを満喫しております。

9月15日は十五夜。みんなでジャガイモを使ったお月見団子を作りました。こねたり丸めたり、「月にはほんとにウサギがいるのかね?」「だって、あれは絵だろ?」「誰が書いたんかね?」楽しいお月見話をしながらも次々とお団子の山が出来上がっていくのはさすがですね。もちもちホクホクのお団子に甘みたらしのたれをたっぷりかけてみんなで美味しくいただきました。ランチレクリエーションでは、利用者様から「たまに食べると美味しいよね。久しぶりに食べたいなあ」とリクエストのあった『すいとん』作りを行いました。利用者様は見事な包丁さばきでごぼうのささがきを作ってください、おいしい手作りのすいとんをみんなで食べながら、昔話にも花が咲き、笑顔いっぱいランチレクリエーションとなりました。

これからも一日一日を大切に、利用者様が笑顔で心地よい時間を過ごせますよう、スタッフ一同努力して行きたいと思います。(古澤)



🎃 ケアサポートセンターようざん藤塚



天高く馬肥ゆる秋と申しますように実り豊かな時期となりました。皆様お元気でお過ごしでしょうか?ケアサポートセンターようざん藤塚では流しそめんから夏の終わりのお祭り・月見団子・お誕生日会・そして敬老会までイベントが目白押しの1か月でした!

初めて行った地域交流「夏祭り・夏の思い出」では地域の方が50名以上参加して下さい、大いに賑わい盛り上がりました♪綿あめ・かき氷・水風船は担当職員と一緒に体験して作って楽しんでいただいたところ、子供たちだけでなく大人にも大変好評でした。もちろん、利用者様もご家族と参加されるなど、とても喜んで頂くことができました。お祭りの後も、近所の子供たちと手を振りあうなど、地域の方との距離が近づいたとても良いイベントになりました。

他にも利用者様から頂いた野菜を天ぷらにして味わった流しそめん・手作り月見団子で楽しんだ十五夜など季節感満載のイベントも楽しんでいただけました。

また「オレンジカフェ・フレンドリー」では利用者様と地域の方・あんしんセンターの方がカフェスタイルでケーキを食べながらとても良い雰囲気の中、談笑していらっやいました。「たまには、初対面同士色々な話をするのも良いもんだね。久々にドキドキしたよ」とおっしゃる利用者様もいらっやったほどでした。

そして今回のケアサポートセンター藤塚内のメインイベント、9月19日に行った敬老の日。職員によるギターを生演奏と歌をプレゼントさせて頂きました。涙する利用者様もいらっやって、感動的なイベントとなりました。どうか皆様、いつまでもお元気でいて下さいね。私達もそのパワーにあやかりながら、皆様の健康長寿の一助となれるように日々努力をしていきたいと思っています。今月はもっと皆様の笑顔を見せていただけるように、秋の味覚を楽しんで頂き、カロリー消費に地域の方との運動会を予定していますので、お体には気を付けてお過ごしください。(岡田)

🎃 スーパーデイようざん



皆様こんにちは!朝、晩が涼しく、日によっては寒く、体も秋を感じている今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

スーパーデイようざんでは敬老の日で大イベント「敬老会」を行いました。日頃の感謝と共に職員が手品、ヒゲダンスなどの一芸を披露し利用者様も楽しまれ、職員と一緒にヒゲダンスに参加され楽しまれました。また草履のストラップのプレゼントに「綺麗だね、ありがとう!今日はすごい楽しかったよ!」と喜んでいただき最高に盛り上がった敬老会となりました。

そして9月24日には秋の大運動会を行いました。傘の積み上げゲームやソリゲーム、ボーリング等の種目があり「がんばれ~もうちょっと、もうちょっと!」と応援する方にも力が入り、競技者の皆様



も真剣な表情で「絶対に負けない」という気持ちが前面に出た真剣勝負でした。最後にはお菓子の掴み取りゲームで飴やラムネ等のお菓子を取っていただき最後まで大笑いの運動会となりました。

スーパーデイようざん自慢のおやつレクリエーションでは「プリン・アラモード」を作りました。利用者様にも果物を切る作業や盛り付ける作業などをお手伝いいただきました。見事な包丁さばきとセンスのある盛り付けに私たちも勉強になりました。人生の先輩である利用者様に学ぶことは、まだまだ多そうです!

最後になりますが、今後も「主権在客」を大切に利用者様に楽しく快適に過ごしていただけるように頑張っていきたいと思っています。これからもスーパーデイようざんをよろしくお願い致します。(大澤)

★🎃 スーパーデイようざん石原



秋風が心地よく感じられる季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざん石原では、浜川運動公園へドライブに出かけました。残念ながら花見とはいきませんでしたが、偶然水から出てきたカワセミを見つけ「いたいた!」「そこそこ!」と大興奮!期せずしてバードウォッチングとなりました。残念ながら素早い動きに見失ってしまいましたが、貴重な体験をする事ができました。

また、別の日には新町のガトーフェスタハラダの工場見学へ行ってきました。銘菓となったラスクの製造工程を見学した後は、お楽しみの試食です。出来立てほやほやのラスクを「うまいなー」「おいしいねえー」と、あつという間に召し上がっていらっしゃいました。中には「もう1枚食べたいなあ…」との声も聞かれましたが「また来ましようね」と楽しみを一つ貯金させていただきました。

12日のおやつレクリエーションでは“ねぎとお麩のお好み焼き”を作りました。ねぎは、利用者様の畑から収穫したてのものを女性利用者様に細かく切って頂き、男性利用者様にも手伝って頂き、採れたてねぎの香り高いお好み焼きが完成♪こちらは、おかわり自由でお腹いっぱい食べて頂きました♡♡♡

19日の敬老会ではローリンググレイス様をお招きして、サクソとエレキギターの共演で“恋の季節”や“瀬戸の花嫁”など全15曲を演奏して頂きました。なかなか生では聴けないサクソの音色にうっとり聴き入りながら懐かしい曲では、手拍子をしたり歌詞を口ずさむ利用者様もいらっしゃいました。素敵な演奏の後には、職員手作りの“かぼちゃと甘納豆の茶巾絞り”でティータイム。折り鶴やリンドウの花を飾り、見た目にも美しく皆さん心もお腹も満たされた様子でした。締めくくりはメッセージカードのプレゼント♡♡。紙皿をカード代わりに使って、利用者様一人一人を思い浮かべながら心を込めて作成しました。その個性あふれるカードを手渡し、いざ記念撮影!!照れられながらも、とびっきりの笑顔を見せて下さいました!(^^)!

これからもスーパーデイようざん石原では、利用者様の笑顔がたくさん見られるよう職員一同頑張っていきます!!(山保)

★🎃 ショートステイようざん並榎



日毎に秋も深まり、秋の味覚が美味しい季節となってまいりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

ショートステイようざん並榎では誕生日会、敬老の日の100歳のお祝い、ドライブ、おやつゼリー作り等様々なイベントを行いました。

まず誕生日会では、皆さんと一緒にケーキを飾りつけし、9月生まれの方の誕生日をお祝いました。皆さん笑顔で記念撮影をし、ケーキを美味しくいただきました。今回100歳を迎えた方もいらっしゃって盛大にお祝いをしました。

ドライブレクリエーションでは、鼻高にある牧場までアイスを食べに行ってきました。また、帰りに観音山まで足を延ばし、森林浴を楽しんできました。皆様牧場で食べるアイスの味に、「おいしいね」山の木々の緑に「キレイだね」とおっしゃっていました。

おやつレクリエーションでは、前日からゼリーを仕込み、利用者様皆様と一緒にフルーツを盛り付け、召し上がって頂きました。あまり料理する機会がなくなった方や、男性の利用者様も盛り付けに加わり、美しい仕上がりになりました。

8月末から9月の初めにかけての間、ショートステイようざん並榎では、季節外れのA型インフルエンザが流行し、ご家族の方にはご心配をおかけいたしました、また関係者皆様には大変お世話になりました。この場を借りて心からお詫びしお礼申し上げます。これからどんどん寒くなると乾燥し、体調を崩しやすい時季になって参ります。そこで皆様もうがい・手洗い・マスクの着用など、風邪やウイルス感染の予防を心がけるなど健康に気を付けて頂ければと思います。(鈴木)

🎃 スーパーデイようざん小埜

秋の夜長、虫の音が心地よい季節となりましたが、お元気でいらっしゃいますか。温度差が激しい季節なので体調には十分注意したいものですね(^^)

スーパーデイようざん小埜においては、残暑疲れもなんのその。お月見、敬老の日、お彼岸の三大イベントを開催いたしました。お月見団子は、あんこの代わりにかぼちゃを使ってお団子にしました。隣のケアサポートセンターようざん小埜の利用者様と一緒にみんなで作りました。白玉粉に絹ごし豆腐を入れて、利用者様が「懐かしいね」と言いながらお団子を作ってくださいました。利用者様の助言で絹ごし豆腐を入れたお団子は絶妙な食感であり、「また作って食べたいね」と皆様お喜びになっておりました(^^)

敬老の日は職員が手作りのつまみ細工のストラップをプレゼントさせて頂きました。利用者様も鞆などにつけていただき喜ばれております。模造紙に利用者様の手形を写した大樹をホール内で飾りました。大きい手もあれば小さい手もあり、お一人お一人の個性の溢れた温かい手形の木となりました。お昼には、いなりずしとにゅうめんを作り、おやつには炭酸まんじゅうを作りました。日頃あまり召し上がらない方も、いなりずしはペロリと召し上がり、むせ込みの強い方もにゅうめんを完食されました!(^^)!

お彼岸では、きなこあんこのおはぎを作りました。利用者様と一緒に作りました。女性利用者様が慣れた手つきでおはぎを作り、「暑さ寒さも彼岸までだね」とおっしゃっておりました。

10月も利用者様と一緒にイベントを計画しております。その時には是非スーパーデイようざん小埜にお立ち寄りください。今後も職員一丸となり、「安全、楽しく」をモットーに利用者様と一緒に盛り上げていきたいと思っております。ありがとうございました。(上原)



🎃 ケアサポートようざん倉賀野



今年は台風が多い年で、残暑もそれほど厳しくはなく、あっという間に秋になってしまいました。そんな中、少しでも利用者様達に外の空気を吸って頂くようと、コスモスを観に出掛けました。途中の街並みを見ては、「ここ知ってるわあ」や「こんなもんが建っちゃったんだね」「ここは俺がよく来てたんだよ」など、会話が弾んでいました。一面に咲いたコスモスを観て、「綺麗だねえ」と喜んでいらしゃったり、「やっぱり花を観ると心が和むわね」と感慨にふける方もいらしゃるかと思えば、中には「あなたの方が綺麗だよ(泣く)」なんておっしゃる男性利用者様もいて、楽しく過ごして頂けたようです。

また、オレンジカフェで地域の皆様とカラオケ大会を開いたり、



敬老会では胸形神社・太鼓保存会の方々にお越し頂き、力強い太鼓の音に少しびっくりされる方もいらっしゃいましたが、感動して涙ぐまれる方もいらっしゃいました。会が終わった後には、それぞれ見よう見まねで太鼓を叩き、よい体験をさせて頂きました。また、頭を使いながら身体を動かすレクリエーションを行ったりと、笑顔のある毎日を考えています。私も、利用者様に和んで頂き、笑顔の一つでも多く見せていただく事ができるよう努力しています。(まだまだ力不足ですけど…)ケアサポートセンターようざん倉賀野では、これからも【“ホツ”とする時間・空間の提供】にむけて職員一丸となって頑張っていきます。(植井)

🎃 ケアサポートセンターようざん石原

秋のはじまりは雨ばかり目立つ天候でした。皆様体調など崩されていませんか？

ケアサポートセンターようざん石原では秋の行事として十五夜イベントや敬老祭イベントなどを行い利用者様に楽しんで頂きました！

十五夜イベントでは利用者様にお団子作りをして頂き、普段よりも利用者様同士のコミュニケーションを促すことができたように思います。

敬老祭イベントでは職員手作りの餃子とラーメンを提供させて頂き、職員による歌や二人羽織、ハンドベル演奏などで楽しんで頂くことができました。利用者様を敬うイベントでしたが利用者様から多くの笑顔頂き、私達も楽しい時間を過ごすことができました。

今月も利用者様から多くの笑顔が頂けるよう職員一同工夫と努力で頑張ります！（寺沢）



🎃 デイサービスようざん並榎



10月になり、さわやかな秋らしい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？デイサービスようざん並榎では、お楽しみイベントを沢山ご用意させていただきました。まずは、浦島太郎と亀に扮した職員によるゲーム大会です。金魚すくいやタコ釣り、風船脱出とボール投げで競い、白熱の戦いでした。食事レクリエーションでは、ほっくほくの焼き芋、十五夜にはホットケーキと団子作りを行い、出来立てを「甘くて美味しいね」と召し上がっていただき、皆様に喜んでいただくことができました。また、敬老の日には歌謡祭を行い、様々な衣装に身を包み利用者様と一緒に歌い

踊り、鶴と亀より日頃の感謝と長寿と健康を願い、感謝状と靴下を贈らせて頂きました。毎月恒例の全国うまいもの展では、石川県の郷土料理「めった汁」を作り、さつまいもや大根を切ったり、味を整えたり利用者様と一緒に調理を行い、「美味しい」「お腹いっぱい」と大満足していただきました。慰問の方のピアノの演奏に合わせて、職員もバックダンサーとしてお手伝い、利用者様にお楽しみいただきました。これからも、素敵な笑顔をたくさん見ることができるよう、創意工夫しながら努めたいと思います。季節の変わり目で体調を崩さないよう気を付けましょう。（吉田）

🎃 ナーシングホームようざん



風にゆれるコスモスが美しいこの季節みなさんはいかがお過ごしでしょうか？ナーシングホームようざんでは利用者様に楽しんで頂こうと日々企画を検討していますが、利用者様のご要望もありバーベQのランチレクリエーションを企画しました。利用者様と一緒に「焼きそば」「じゃがバター」「焼きおにぎり」「焼肉」と普段あまり召し上がらない利用者様も、自然と箸が進み食の細かい利用者様も「美味しい!美味しい!」とホール内・玄関前と笑顔があふれ、皆様に楽しんで頂く事ができました。また、飯塚エリアでは、毎月恒例となっている「オレンジカフェようざん飯塚・飯塚町歌い場作り歌声喫茶昭和」を行いました。今回で2回目となりましたが前回同様に多くの近隣住民の方に参加して頂きました。童謡・唱歌・懐かしい昭和の流行歌を皆さんと一緒に口ずさんでは、いつ聞いてもいい歌だねと笑顔で談笑していらっしやる姿が印象的でした。

これからも皆様と一緒に楽しい日々を過ごせるよう職員一同つとめていきたいと思っています。お近くに來た際には是非お立ち寄りください。（渡辺）

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8243	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アングアンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アングアンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
0120-43-6541